

Press Release

2020年2月19日

株式会社コンカー

「Concur® Japan Partner Award 2020」受賞パートナーを発表

～日本企業の間接費改革に貢献した受賞パートナー7社を発表～

出張・経費管理クラウドのリーダーである株式会社コンカー（本社：東京都中央区、代表取締役社長：三村真宗、以下 コンカー）は、第5回「Concur Japan Partner Award 2020」受賞パートナー企業7社を発表しました。

「Concur Japan Partner Award」は、コンカーが推進する間接費改革において、お客様に高い付加価値を提供し、コンカーのビジネスに顕著な貢献をしたパートナー企業に授与されます。本年はトラベル部門での貢献を評価するトラベルパートナーアワードを加え、全7部門にわたり表彰しました。



各賞の受賞パートナー企業は以下の通りです（敬称略）。

最優秀パートナーアワード：日本アイ・ビー・エム株式会社

主に大手企業を対象とした案件の構想策定・業務改革を含めたトータル提案により、2019年度の売上拡大への顕著な貢献を評価。

受賞コメント：日本アイ・ビー・エム株式会社 パートナー

グローバル・ビジネス・サービス事業本部 次世代エンタープライズ・アプリケーションズ事業
SAP 会計ソリューション部長 松本 直也 氏

「この度は、二度目の最優秀パートナーアワードに選出いただき、誠にありがとうございます。弊社およびお客様の業務変革やコンカーソリューションの運用で培った経験とノウハウを独自の強みとし、コンカー社とともに、お客様の間接費改革に尽力してきたことをご評価いただき、大変喜ばしく思います。不正検知やOCR連携など、今後もコンカー社およびパートナー各社との連携を強化・発展

させ、引き続きお客様の間接費改革に貢献することで、デジタルトランスフォーメーションをご支援できるように努めてまいります」

イノベーションパートナーアワード：日本航空株式会社

国際線航空券精算システム JAL PassAge で決済した海外旅費データを Concur Expense に連携することにより、日本企業の海外旅費の可視化と管理強化を推進したことを評価。

受賞コメント：日本航空株式会社 常務執行役員 二宮 秀生 氏

「この度は、イノベーションパートナーアワードに選出いただき、誠にありがとうございます。当社は、国際線航空券の法人向け後払いシステムとして 1988 年に『JAL PassAge corporate plan (通称 パッセージ)』の運用を開始し、以来 30 年にわたり多くの皆さまにご利用いただいております。近年、企業ニーズの変化に合わせてサービスの拡充を図っておりますが、今後も皆さまの経費精算業務の効率化や生産性向上に貢献できるよう、コンカー社と連携し航空会社ならではの詳細データをご提供してまいります」

コントリビューションパートナーアワード：三井住友カード株式会社

グループ総合力を活かし、中堅・中小マーケットに向けてコンカー×カードの市場拡大を実現。案件創出数を含めた 2019 年の実績を評価。

受賞コメント：三井住友カード株式会社 執行役員 法人ビジネス開発本部長 沢田 修 氏

「この度は、コントリビューションパートナーアワードに選出いただき、誠にありがとうございます。今後、働き方改革が進むにつれ、大企業のみならず中堅・中小企業においても間接費改革の重要性がますます高まることが予想されます。今後もコンカー社と協働し、市場拡大に向けて一層励んでまいりたいと思います」

プラットフォームパートナーアワード：富士ゼロックス株式会社

コンカーが提唱するオープンプラットフォーム戦略を支える外部連携パートナーソリューションである App Center サービスの中での年間販売実績を評価。

受賞コメント：富士ゼロックス株式会社 エンタープライズドキュメントソリューション事業本部 副本部長 米山 俊治 氏

「このたびは、プラットフォームパートナーアワードに選出いただき、大変光栄に存じます。弊社ではお客様の喫緊の課題である『働き方改革』に対して、様々なテクノロジーを利用することにより、その活動にお力添えしております。コンカー社とは、複合機と Concur Expense を連携したソリュー

ションである Cloud Service Hub を通じて、お客様のお困りごと解決のため、共に尽力しております。今後については、御社との協業を通じ、今まで以上にお客様にご満足いただけるよう努めていきたいと思っております」

SMB パートナーアワード：株式会社ジェーシービー 東京支社

首都圏マーケットに対し、営業リソースを効率的に集約し、コーポレートカード×経費精算システムの販売モデルを全面的に推進。中堅・中小マーケットにおける案件紹介数及び案件紹介額での貢献を評価。

受賞コメント：株式会社ジェーシービー 常務執行役員 東京支社長 久保 一郎 氏

「この度は SMB パートナーアワードをいただき、誠にありがとうございます。昨今、電子帳簿保存法の規制緩和や働き方改革が注目され、企業の間接業務効率化のニーズは高まる一方です。このような中、当社はコンカー社との連携やキャッシュレスを通じて企業の生産性向上に資するべく営業活動を実施してまいりました。この結果を評価いただいたこと、大変光栄に思います。2020 年は電子帳簿保存制度が見直され、紙の領収書がなくなると、企業を取り巻く環境が大きく変わる可能性があります。今後も、更なる営業力強化を通じて、お客様の間接業務効率化に資する提案をして参ります」

インプリメンテーションパートナーアワード：株式会社 NTT データ・スマートソーシング

導入難易度の高い数々の大型プロジェクトを高い技術力とノウハウでマネジメントし、成功に導いたことを評価。

受賞コメント：株式会社 NTT データ・スマートソーシング 代表取締役社長 和田 泰之 氏

「この度は、インプリメンテーションパートナーアワードに選出していただきまして、誠にありがとうございます。

2015 年よりコンカー導入事業を立ち上げ、間接費改革に取り組まれるお客様のご要望を実現するために、数多くの導入プロジェクトを推進して参りました。今回ご評価いただいたコンカーソリューション導入のナレッジや実績を強みに、今後もコンカー社と密な連携を取りながら、弊社のもうひとつの強みでもある BPO ソリューションを拡充していくことで、さらなるお客様の課題解決と事業価値の最大化に貢献して参りたいと考えております」

トラベルパートナーアワード：株式会社エイチ・アイ・エス

コンカーとの強固な協業体制をもとにした積極的な営業活動を実施。紹介企業数、受注件数のほか、出張管理ソリューションである Concur Travel の導入・運用の安定性を評価。

受賞コメント：株式会社エイチ・アイ・エス 取締役上席執行役員 山野邊 淳 氏

「この度は、本賞に選出いただき、誠にありがとうございます。当社は、企業様のグローバル展開のご支援を始めとした『販路拡大』の一助となる様、コンカー社と協業しビジネストラベルマネジメントを推進しております。今後とも、基本となる旅費の削減、経費・工数削減等の「課題解決」のみならず、多角的に企業様のビジネスの拡大に、貢献してまいります」

コンカーの代表取締役社長である三村真宗は、以下のように述べています。

「2019年度におきましても、パートナー企業の皆様から多大なるご支援をいただきましたこと、心より御礼申し上げます。幅広い分野において秀でた実績を持つパートナーの皆様と協業できたことを大変嬉しく思います。昨今、ESGsや働き方改革に代表されるように、日本企業を取り巻く環境・価値観は目まぐるしく変化しています。この変化に適応していくためには、間接業務におけるデジタルトランスフォーメーションが今まで以上に重要となります。今後もパートナーの皆様と一丸となり、間接業務のデジタル化を通して日本企業の成長戦略を支援してまいりたいと思っております」

■株式会社コンカーについて

世界最大の出張・経費管理クラウド SAP Concur の日本法人で、2010年10月に株式会社サンブリッジとジョイント・ベンチャー方式で設立されました。『Concur Expense（経費精算・経費管理）』・『Concur Travel（出張管理）』・『Concur Invoice（請求書管理）』を中心に企業の間接費管理の高度化と従業員の働き方改革を支援するクラウドサービス群を提供しています。

コンカーの詳細については www.concur.co.jp をご覧ください。

■SAP Concur について

20年以上にわたり、出張・経費・請求書・コンプライアンスそしてリスクなどの間接費に関するすべての管理を自動化することで、あらゆる業種におけるあらゆる規模の企業を支援しています。SAP Concur の世界標準の知見と業界トップのイノベーションは、多種多様なパートナーとアプリケーションのエコシステム、従業員のムダな時間削減を支援するソリューションや最先端の技術、そして包括的な出張・経費データの活用を通じ、お客様の出張・経費管理の価値最大化に貢献します。ユーザーフレンドリーですぐにビジネスに活用できる SAP Concur のソリューションは、ビジネス課題の複雑性の低減と間接費の可視化を促進することで、企業に強力な洞察力を与え、積極的な間接費管理を実現します。詳細は concur.com または [SAP Concur ブログ](#) をご覧ください。

SAP、SAP ロゴ、記載されているすべての SAP 製品およびサービス名はドイツにある SAP SE やその他世界各国における登録商標または商標です。またその他記載された会社名およびロゴ、製品名などは該当する各社の登録商標または商標です。